

平成26年6月 守口市教育委員会臨時会の概要

○ 日 時 平成26年6月2日（月） 午後1時00分～午後1時55分

○ 場 所 守口市役所1号別館3階 第2委員会室

○ 出席者

教育委員

委員長 渡 邊 一 郎

委員長職務代理者 榎 原 恵 理 子

委 員 江 端 源 治

委 員 橋 爪 利 明

教育長 首 藤 修 一

事務局

教育次長兼管理部長 小浜 利彦 学校施設整備監 西 哲郎

指導部長 永井 竜二 生涯学習部長 松 良之

総務課長 藤本 淳司 学校管理課長 瀬尾 邦雄

学校教育課長 大野 友己 生涯学習課長 松原 俊三

ほか担当職員

○ 審議内容

議案第24号 守口文化センター条例の一部を改正する条例案についての意見

【説明要旨】

平成25年6月、株式会社エフエムもりぐちから、守口文化センター1階部分にサテライトスタジオの設置の依頼を受けたことから協議をした結果、守口市駅前の活性化につながることから、平成26年度の予算化をし、平成26年3月の本会議で承認を得たもの。このサテライトスタジオ、いわゆる放送室の設置工事については、本年7月から8月を予定しており、9月1日からの利用ができるように条例の一部改正を目指すもの。

主な改正の内容であるが、放送室を1階に新たに設置することから現在地下1階の放送室を「放送室（地階）」に改め、新たに設置する放送室を、「放送室（1階）」として追加をするもの。利用料金の月額31,000円の算出については、

目的外使用として同じ1階に喫茶室の利用料金を喫茶室の利用面積で割り戻して算出した平米単価を、新たに設置する「放送室（1階）」の利用面積に乗じて算出している。

その他、文言の整理を行った。

【審議状況】

委員「エフエムもりぐちのほうからお話があったということでしたが、サテライトを新たに追加するという話だと思いますが今までの放送室、地下にある放送室だけでは時間的に、物理的に足らなかったということなんでしょうか。それとも外から見える1階の一番ガラス越しに見える場所ですので、そういうのがあったほうがいいということなんでしょうか。」

事務局「地下に、現在、放送室がございますが、今回新たに設置する1階の放送室につきましては、地下ではなかなか市民の方の目に止まらず、PRができにくいといったことから、今回、目につきやすい1階のスタジオを目指すといったことでございます。」

委員「うまく活用していただいて有効性の高いものであってほしいとは思いますが、入ってすぐ右手の空きスペースだったんですかね。あそこは。」

事務局「設置の場所につきましては、守口文化センター1階正面玄関を入った右側の場所に設置する予定であります。」

委員「今何もなかったんですか、あそこは。」

事務局「設置場所は、あいておりました。」

上記の質疑の後、原案通り可決。

**議案第25号 八雲小学校⑤棟校舎耐震補強工事請負契約の締結
についての意見案**

**議案第26号 寺方小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結
についての意見案**

**議案第27号 東小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結
についての意見案**

議案第 28 号 南小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結
についての意見案

議案第 29 号 梶小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結
についての意見案

議案第 30 号 守口市立第二中学校・第四中学校統合校校舎外新築工事請負契約
の締結についての意見案

【説明要旨】

議案第 25 号から議案第 30 号までは内容が関連することから、一括して説明を行った。

議案第 25 号から議案第 29 号までについては、平成 25 年度に耐震補強、実施設計が完了し、校舎棟の耐震補強事業が国の平成 25 年度東日本大震災復興特別会計当初予算及び補正予算並びに平成 26 年度東日本大震災復興特別会計当初予算の交付金対象事業として採択されたことから、平成 26 年 2 月の市議会定例会において、平成 25 年度補正予算及び繰越明許並びに平成 26 年度当初予算の承認をいただいた。また、議案第 30 号については、同様に 2 月の市議会定例会において平成 26 年度当初予算の承認をいただいたところである。

議案第 25 号、八雲小学校⑤棟校舎耐震補強工事請負契約の契約内容については、⑤棟の耐震補強工事、老朽化改修工事これらに伴う建築工事並びに、電気及び機械設備工事を行うもの。この請負契約に関しては、5 月 21 日に条件付き一般競争入札を行った結果、株式会社森長工務店守口支店が予定価格の範囲内の 2 億 9,750 万円で落札し、契約金額 3 億 2,130 万円で同社と請負契約の仮契約を 5 月 22 日に締結した。なお、工事期間については、議決の日の翌日、ただし、休日にあたる場合はその翌日から平成 27 年 2 月 27 日までを予定している。

議案第 26 号、寺方小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の契約内容については、9 棟、14 棟及び 16 棟の計 3 棟の耐震補強工事、電気設備工事及び議会設備工事を行うもの。この請負契約に関しては、5 月 28 日に条件付き一般競争入札を行った結果、共同建設株式会社が予定価格の範囲内の 2 億 914 万 6,000 円で落札し、契約金額 2 億 2,587 万 7,680 円で同社と請負契約の仮契約を 5 月 29 日に締結したもの。工事期間については、議決の日の翌日、ただし休日にあたる場

合はその翌日から、平成27年1月30日までを予定している。

議案第27号、東小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結内容については、8棟、9棟、11棟、13棟、14棟及び21棟の計6棟の耐震補強工事、防水補修工事、内装改修工事、機械設備工事及び電気設備工事を行うもの。この請負契約に関しては、5月28日に条件付き一般競争入札を行った結果、株式会社中道組守口営業所が予定価格の範囲内の3億800万円で落札し、契約金額3億3,264万円で同社と請負契約の仮契約を5月29日に締結した。工事期間については、議決の日の翌日、ただし休日にあたる場合はその翌日から、平成27年1月30日までを予定している。

議案第28号、南小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の契約内容については、A棟及びB棟の耐震補強工事、機械設備工事、電気設備工事を行うもの。この請負契約に関しては、5月28日に条件付き一般競争入札を行った結果、栗本建設株式会社が予定価格の範囲内の2億5,820万円で落札し、議案書記載のとおり契約金額2億7,885万6,000円で同社と請負契約の仮契約を5月29日に締結した。なお、工事期間については、議決の日の翌日、ただし休日にあたる場合はその翌日から、平成27年3月20日までを予定しています。

議案第29号、梶小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の契約内容については、9棟の耐震補強工事、解体工事、防水・屋根改修工事、内装改修工事、機械設備工事、電気設備工事及び太陽光発電設置工事を行うもの。この請負契約に関しては、5月28日に条件付き一般競争入札を行った結果、株式会社中道組守口営業所が予定価格の範囲内の4億6,500万円で落札し、契約金額5億220万円で同社と請負契約の仮契約を5月29日に締結させていただいたもの。工事期間につきましては議決の日の翌日、ただし、休日にあたる場合はその翌日から、平成27年10月30日までを予定している。

議案第30号、守口市立第二中学校・第四中学校統合校校舎外新築工事請負契約の契約内容については、武道場、屋外プール及びグラウンドの新築工事、電気設備工事、機械設備工事及び外構工事を行うもの。この請負契約に関しては、5月28日に条件付き一般競争入札を行った結果、タツト・建設株式会社が予定価格の範囲内の3億5,400万円で落札し、契約金額3億8,232万円で同社と請負契約の

仮契約を5月29日に締結した。なお、工事期間については、議決の日の翌日、ただし休日にあたる場合はその翌日から、平成27年3月31日までを予定している。

【審議状況】

委員「工事期間中なんですが、子供たちの授業等には影響というのはあるんですか。その場所が変わってしまうとか、そこで子供たちが遊ぶ環境が変わってくるか。」

事務局「工事期間中につきましては、教室の移動を要するものもありますが、その点は学校と十分に話を進めまして支障のないように耐震工事をやっていく予定で行っております。」

委員「そういう子供たちが遊ぶ動線というのは、学校と業者のほうでこういう形で動線等をつくっていきたいんだというような意見交換があったと思うんですが、それはどうでしょうか。」

事務局「耐震工事の中で、夏休み、プール指導等もありますけども、そこは学校と十分相談して通路というのを決めておりますし、また児童クラブに関しては、夏休みの間だけ引っ越ししていただいてその間にそちらを先に工事をやっていただいて戻っていただくという方法を考えています。」

委員「現在のクラス、普通教室は空きがあるんですか。」

事務局「余裕教室ですけれども、学校によりまして若干異なるんですけれども適宜余裕があるところと、生徒数が多い関係で余裕のないところと、分かれているというのが実態でございます。」

委員「ぎりぎりのところもこの耐震補強工事をするところがあるんですか。」

事務局「梶小学校につきましては、児童数が多くございますので、割と余裕教室がないといったような状況でございます。ただ今回、梶小学校につきましては特殊な工事を行います関係で、グラウンドに仮設校舎を設置しましてそちらのほうに一旦お移りいただいて、旧棟の工事を行い、それが完成したときにまた戻っていただくというような工事をさせていただいております。」

委員「梶小学校だけですか、仮設の教室は。」

事務局「仮設校舎を建てますのは梶小学校のみであります。」

委員「プレハブの校舎棟を建てると、夏暑いですね。クーラーなども設置して、教育環境が劣悪にならないような御配慮はいただけるのでしょうか。」

事務局「耐震工事のそのプレハブに関しましては、全教室にクーラーを設置する予定がありますので、快適な環境を整えるように努力してまいります。」

委員「一般的なこととしてお教えいただきたいのですが、いずれのことにかかわりましても、条件付き一般競争入札というふうに御説明がありました。これにつきましては何者ぐらいが入札に参加されたのか、教えていただけますでしょうか。」

事務局「耐震補強工事の対象となっております5校につきまして順番に説明させていただきます。まず、八雲小学校ですが4者が参加しましたが1者が辞退となっております。寺方小学校につきましては、4者が入札に参加しました。東小学校ですが3者が入札に参加しました。南小学校は5者が参加いたしました。最後に梶小学校ですが、4者が入札に参加しまして1者が辞退いたしました。耐震補強については以上でございます。また、第二中学校・第四中学校校舎外新築工事につきましては、参加者は7者、入札者は5者でありました。」

委員「登録された会社が4者とか5者とか場合によっては3者で参加されて、辞退ってというのがございますね。この辞退をされるっていう状況っていうのはどのようなことなんでしょうか。」

事務局「辞退につきましてですけども、入札のまず参加申請というのをを行います。そのあと、金額の積算等を各会社でやられると思うんですけども、予定価格のほうを表示されておりますので、予定価格を超えるような場合でありましたら、入札辞退ということが想定されます。いろんな事情があるとは思いますが。」

委員「ということは、実際に入札に参加されたのはもう辞退をされたところを除いたところという理解でよろしいですね。あらかじめ説明会等には4者来られたけれども、計算をしてみるととても引き合わないから1者は辞退された。実際は、入札には3者が応募された、こういう理解でよろしいでしょうか。」

事務局「辞退につきましては、基本的にはいつの時点でも入札までであれば、辞退が可能ですので、事前に辞退ということも当日に辞退ということも可能です。なので、当日に入札書の中に辞退と書いて持って来るケースも若干ですけれどもございま

す。」

委員「条件付き一般競争入札、一般競争入札についてですが、この条件付きというのはどのような条件がついてるといふふうに理解すればよろしいでしょうか。」

事務局「今回の案件につきましては、まず守口市の総務課のほうに登録している業者であること、また主だったところでいいますと、建設業法による経営事項審査結果ということで、事業規模または経営状況等、一定の点数以上でないと参加できないという条件が付されております。守口市内の本店、支店、営業所業者については800点以上、またそれ以外の市外業者については1,000点以上の業者でないと参加できないという条件が付されております。」

委員「今、小学校数校、それから二中と四中の統合校の工事の概要を教えてくださいましたけど、ほかはどうなっていましたか。ほかの小学校とか、終わった幼・小・中ですね。」

事務局「計画では今回の5校以外であと残っておりますのは、三郷小学校、橋波小学校、それと八雲小学校のあと残り1棟が残っているという形になりましてそれ以外は全て終わっております。」

委員「2園にするという幼稚園は終わっていますか。統合しますね、幼稚園は。」

事務局「今幼稚園、5園ございますが、そのうちやくも幼稚園につきましては八雲小学校の屋内運動場の1階部分でございまして、そちらのほうは耐震工事が済んでいるところでございます。残り4園については、まだ耐震工事は済んでおらない状況でございます。」

委員「計画的に耐震工事をなさるといふことがありますが、本体自体の対応年数というのもございますよね。こういう耐震工事をした結果、本体がもつ期間が長くなるってことではないですよね。あるいは、それは長くなるんでしょうか。そのあたりについて教えてください。」

事務局「耐震補強工事は、あくまでもその建物の耐震、地震に対する耐震性を高める工事でございます。基本的にはコンクリートの経年劣化に対応する工事ではありませんので、それをしたからといってコンクリートの寿命が延びるわけではございません。」

委員「場合によっては、そしたら耐用年数が余り残っていないものを、耐震工事を
するっていうのは、効率的には余りよくないってことになりますよね。そのあたり
の兼ね合いを十分緩和した上で、この耐震工事を順次進めておられるという理解で
よろしいでしょうか。」

事務局「はい。そのとおりでございます。」

委員「工事の仕方ですね、これを見たら学校によって2階の一部と3階だったり、
いろんなやり方がありますよね。耐震工事の仕方とかも含めていろいろバラエティ
ーに富んでるように思うんですけども、どこまで決めて仕様といいますか、耐震
工事のどこをどうするというところまで決めてこの耐震工事、入札をなさるんでき
か。何でもいいからとにかく補強ができたらどんなやり方でもいいという言い方
になるのでしょうか。そのあたりについてはどうでしょう。」

事務局「基本的には今回の5棟につきましては設計会社等に、耐震のI s値という
ものがあるんですけども、それを高めるための設計をしていただいて校舎の大きさ、
高さとかに応じていろいろ方法も分かりますし、校舎を使いながら外壁に耐震工事
をするという方法等、いろいろ最近では耐震の方法もバラエティーに富んできてお
りますので、教育委員会と設計会社と建築課のほうで考えてこの校舎にはこの耐震
補強工事がいいであろうということで決定させていただいて、今回の契約にまで至
っているというような状況でございます。」

上記の質疑の後、原案通り可決。

議案第31号 平成26年度教育費補正予算案についての意見

【説明要旨】

平成28年4月の開校を目指している現在のさつき小学校と第三中学校との施設一
体型の小中一貫校「(仮称) さつき学園」の新校舎建設及び第三中学校校舎解体の
工事請負費、それらの工事にかかる施工監理費についての補正である。

歳出予算の補正については、施設整備・学校建設事業、小学校の小学校費、学校建
設費の委託料では、守口市立小中一貫校「(仮称) さつき学園」建設工事施工監理
費として2か年の債務負担行為で委託料5, 257万円の補正となる。また、同学

校建設費のうち同工事の工事費として、2か年継続費で工事請負費24億3,486万円の補正。

施設整備・学校建設事業中学校の中学校費、学校建設費の委託料では、同工事の施工監理費として3か年の債務負担行為で4,193万円の補正であり、また、同工事の工事費として3か年の継続費で工事請負費16億9,450万円の補正となる。なお、建設工事は一体で進めるものだが、歳出費目を小学校費と中学校費に分ける必要があるため、委託料、工事請負費とも費目を分けて計上している。

歳入予算の補正については、施設整備学校建設事業、小学校において、守口市立小中一貫校「(仮称)さつき学園」建設工事に対する国からの公立学校施設整備費負担金として、4億8,789万2,000円の補正となる。こちらは小学校の統合についての校舎、屋内運動場に関する負担金事業によるもの。また、同校に対する学校施設環境改善交付金は、建設工事交付金の小学校分として5,961万7,000円の補正となる。

施設整備・学校建設事業、中学校の学校施設環境改善交付金は、3億1,727万1,000円の補正となる。これはさつき学園建設工事に対する中学校部分として交付されるもの。

旧春日小学校及び第三中学校用地において、平成28年4月に現在のさつき小学校と第三中学校との施設一体型の小中一貫校「(仮称)さつき学園」の開校を目指しているところである。このためには、平成28年4月の開校に向け、平成26年10月までに新校舎新築工事を着工する必要がある、このたび、当該学校建設に向け、設計業務の基本設計を完了したことから、建設工事費及び施工監理費に要する予算を確保しようとするもの。なお、今回の補正については開校までの期間を考慮し、早急に事業を開始する必要があるため補正予算措置を行う必要がある。

【審議状況】

委員「スケジュールも見ますと、26年の10月に着工、2月に完成して4月開校、こういう運びですね。というと、3月、一月間だけが余裕があるということですか。」

事務局「工期につきましては、今後詳細の設計が固まりしだいということになりますけれども、1月ないし2月に完了して、そのあと開校の準備というふうに考えて

おります。」

委員「少し余裕をみて2月までには終わるという理解でよろしゅうございますね。」

事務局「仰るとおりでございます。」

委員「単純なことですけれども、この補正を見たら、歳出補正額と歳入補正額に差がありますね。この差分は、守口市の持ち出しとこういうことになるんですか。」

事務局「はい、歳入については全て国の負担金や交付金ということでございますが、その他につきましては、地方債の発行もしくは一般財源ということでございます。」

委員「地方債とは。」

事務局「いわゆる起債というか借金でございます。」

委員「起債を無制限に発行するというわけにはいかないと思いますけれども、現在、守口市として、起債というか発行している額というのはどれぐらいのものなのか。」

事務局「平成25年度末で、起債の残額といたしましては約600億円といったところですよ。」

上記の審議の後、原案通り可決。

議案第32号 教職員の処分について

【説明要旨】

人事案件につき、関係者のみで審議。

【審議状況】

原案通り可決。